

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国土交通

MLIT

2014.8-9

夏休み
特別号

特集1

発見・探検!

国土交通省のおしごと

こくどこうつうしょう

特集2

バリアフリーって何だろう?



業務密着ルポシリーズ

現場力 北陸信越運輸局鉄道部

シリーズ探訪・探求

訪れたいまち 石川県小松市

No. 127

国土交通

No.127

MLIT

2014.8-9

平成26年7月発行(毎月発行)
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

●編集発行：国土交通省 大臣官房広報課
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL.03-5253-8111(代表)
ISSN 1346-7107

●編集協力：日経印刷株式会社
本誌はホームページでもご覧になれます。http://www.mlit.go.jp/page/kouhoushi.html



水とめぐる 水のめぐみ

8/1は「水の日」 8/1▶7は「水の週間」
—— 水はみんなの貴重な資源です。

健全な水循環により、水の恵みを楽しむ社会を目指して。
本年、水循環基本法が制定され、8月1日は「水の日」と定められました。
水循環政策本部、国土交通省、都道府県、水の週間実行委員会

水の日水の週間 検索

2014年度ミス日本「水の天使」
神田れいみ

特集1 **国土交通省**の
おしごと

発見・探検!

国土交通省ってどんなことをしているんだろう?
実はみなさんの生活にとっても身近な仕事をしているんです。

安全・安心に暮らしやすく、長持ちする快適な**住まい**づくりを進めているんだよ。

トラックやバスでたくさんの荷物や人を安全に運ぶための対策や、段差のない**バリアフリー**車両を開発したりしているよ。

安全で環境にやさしい快適な**クルマ**社会になるための政策を考えているんだよ。

土地を有効に利用できるように政策を進めているよ。

下水は家庭や工場からの排水をきれいにして川や海に戻したり、大雨などによる水害を防いでいるんだ。

家の近くでは...

みなさんが生活する家や、乗るクルマ、そして家庭の汚水を流す**下水**など、安全で快適な暮らしをおくるための対策や支援を行っています。

ほかにも案内するよ



みんなで楽しく見学。集まれ! 子どもたち!

子ども夏休み見学デー

8/6 (水)
7 (木)
10:00~16:00

普段は、めったに足を踏み入れられない国土交通省を探検だ!!
体験プログラムもいっぱい! 夏休みの宿題にも役立つよ!



集合場所 **国土交通省、気象庁**

詳しくは**国土交通省ホームページ**へ



お遊びにおいで! 待ってるよ!

国土交通省

国土交通省 子ども 見学 検索

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_003476.html

CONTENTS

夏休み特別号

特集1
発見・探検!

国土交通省のおしごと

家の近くでは... 5
まちに出てみると... 4
郊外に行ってみよう 3

特集2

バリアフリーって何だろう?

総合政策局の東野文人さんに聞いてみよう!
どんなバリアフリーをしているか見に行こう!

駅のバリアフリー (元町・中華街駅)

(西早稲田駅)

建物のバリアフリー (横浜みなと博物館)

公園のバリアフリー

業務密着ルポシリーズ

現場力 FILE 28 北陸信越運輸局 鉄道部

シリーズ探訪・探究

訪れたまち 第26回 石川県小松市

MLITレポート

教えて! 国土交通省(イベント・ルポ)

日本水準原点の施設を一般公開!

人・財・虎の穴 FILE 02 航空大学校

特別編・海の駅 おたる海の駅/がまこい海の駅

MLIT NAVI

「表紙」バリアフリーに配慮されたみどりみらい駅(みどりみらい線の取り組みは8ページ参照)

23 22 21 20 16 12 11 10 9 8 6 5 4 3

郊外に行ってみよう

大雨のとき水を貯めて洪水を防いだり、発電などを行っているダムがあります。また海や川では自然災害が起こったときに被害が広がらないように工事をしたり、海上の治安や安全を守るのも役目です。

これ以外にも
たくさんのお仕事を
しているんだよ

もっと
知りたいな



水を貯める**ダム**は、洪水を防いだり飲み水を供給したり電気をつくるんだ。

飛行機が安全・快適に飛べるように、空港を整備したり、さまざまな支援をしているんだって。

天気や地震、火山の調査をし、天気予報や気象警報などの情報を提供しているよ。

橋やトンネルでは、人やクルマが安全に通れるように、古くなったところは修理したりしているよ。

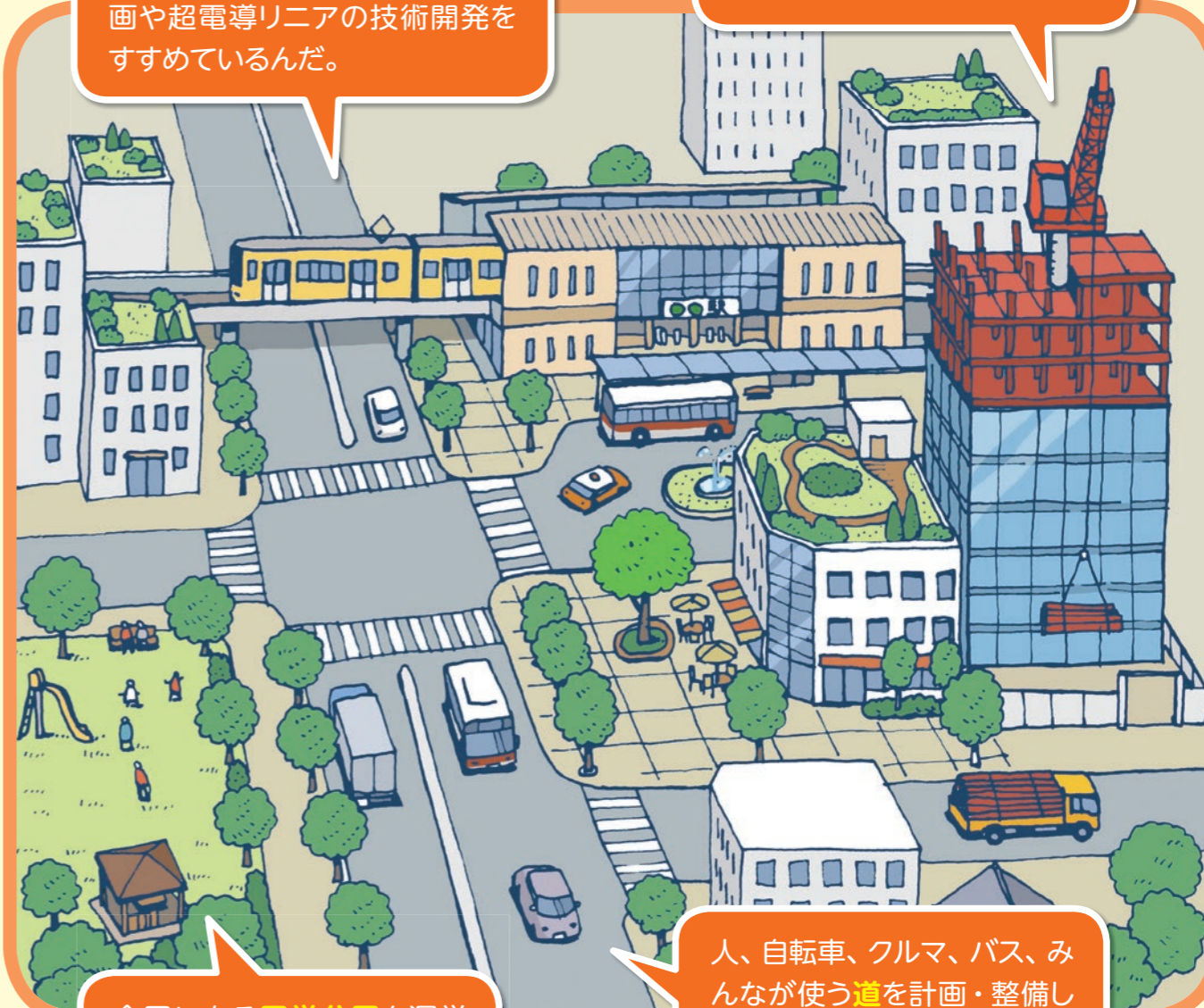
川の自然環境を守り、水害などの自然災害からみんなを守っているんだ。

港では国内外からさまざま物資を船で運んでいる。大きな船が停められたり、荷物を上げ下ろしできるような施設をつくるんだ。

海の安全を守るため、海上の警備のほか、海難救助や海の調査も行っているよ。

安全で環境にもやさしい**鉄道**を整備しているんだよ。新幹線の計画や超電導リニアの技術開発をすすめているんだ。

建設産業・不動産の指導や育成をしているよ。また官庁施設の整備もしているんだよ。



全国にある**国営公園**を運営しているんだ。地震などの災害が起きたときはみんなが避難する場所にもなるんだよ。

人、自転車、クルマ、バス、みんなが使う**道**を計画・整備して日本中をつないでいるんだ。

まちに出してみると...

駅の近くではビルが建設中。大きな公園もあります。こうした駅やビル、公園の整備や管理も国土交通省の大切な仕事のひとつです。また外国人の観光客をたくさんよんで、おもてなしする環境もつくっています。

あー、いろいろあるね



心のバリアフリーって？

施設などの“ハード”の整備には時間がかかります。一方で、バリアフリーとはどういうことかという内容を理解してもらえれば、人々の行動はすぐにでも変えることができますよね。

例えば、歩道に設置されている点字ブロックの上には自転車を止めないようにするとか、階段の上り下りでお年寄りが困っていたら荷物を持って手伝ってあげるとか、一人ひとりにできることを実行することが、心のバリアフリーだと考えています。

具体的にどのようなことをしていますか？

各地の運輸局や整備局で、小中学生や一般の方を対象に「バリアフリー教室[※]」を行っています。具体的には、ゴーグルなどを使って弱視者の体験をしたり、体におもりをつけてお年寄りの感覚を体験したりしてもらっています。実際に体験すると、障がい者の方やお年寄りの大変さがわかり、今後は手伝ってあげたいという思いがこみ上げてくるようです。

これからのバリアフリーの目標はなんですか？

ハードとソフトは両輪で動かなければならないと考えていますので、道路や公共交通網などのバリアフリー化と心のバリアフリーを同時に進めています。また、2020年には、オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。特にパラリンピックに関しては、世界中からさまざまなハンディキャップをお持ちの方々が日本に来られますので、まずは6年後を目標に、バリアフリーの整備目標が達成できるよう、今後も取り組みを進めていこうと思っています。

設備だけじゃなくて、“心のバリアフリー”もたいせつなんだね

それでは具体的な取り組みを見てください

※バリアフリー教室については、各整備局・運輸局のホームページを見てね
地方整備局 <http://www.mlit.go.jp/about/chihoseibi.html>
地方運輸局 <http://www.mlit.go.jp/about/chihounyu.html>

特集2 バリアフリーって何だろう？

最近よく聞く「バリアフリー」。実際に何に取り組んでいるのか、気になることを聞いてみました。

「バリアフリー」とはどのようなものですか？

簡単に言うと、障がい者の方やお年寄りの方、妊産婦さん、ベビーカーを使う子育て世代の方々が生活するときに妨げになっているものを取り払うことです。

例えば、車いすを使う方のために段差をなくす、階段の上り下りが難しい方のためにエレベーターを設置するといったことです。車いすが通れる幅の広い自動改札や、公園などにある車いす使用者などのための駐車スペースも、このバリアフリーの考え方から設置されているんですよ。

国土交通省はバリアフリーのどんなことを担当しているのですか？

基準や方針、整備の目標を定めたり、心のバリアフリーに関する取り組みをみなさんに広める活動もしています。

国土交通省が進めているバリアフリーとはどんなものですか？

法律でバリアフリー施策を始めたのは平成6年。まずは建物から進めようということで始まり、平成12年には公共交通に対する法律をつくりました。その後、バリアフリーは社会全体で取り組む必要があるということで、平成18年にこの二つの法律を一つにし、内容も充実させました。これが「バリアフリー法」です。新しいバリアフリー法の中では、心のバリアフリーについても書かれているんですよ。

総合政策局の
東野文人さんに聞いてみよう！



どんなバリアフリーをしているか見に行こう!

駅のバリアフリー

元町・中華街駅

みなとみらい線・千葉直義さんに案内してもらいました!



「車両、ホーム、駅舎はもちろん、
職員の意識もバリアフリーをめざしています」

横浜高速鉄道会社が運営するみなとみらい線は、横浜の都心部にお客さまを運ぶ路線として全駅で「誰にでもやさしい駅」を目指しています。車いすの方や高齢者の方が楽に利用できるよう、段差を少なくしたり、視覚障がい者の方へは、コンコースやホームに誘導ブロックを設置しています。また聴覚障がい者の方や高齢者の方に分かりやすい駅にするため、サインは大きく見やすくしています。

足の悪い方から階段は上りより下りの方が大変だと聞きました。開業当時からすべての駅に、上りだけでなく下りエスカレーターをルート以上設置しているのも大きな特徴です。車いすのお客さまが電車をご利用の際には、職員がスロープ板を持ってお手伝いしています。こうした介助がスムーズにできるよう、サービス介助士の資格を持つ職員もおり、バリアフリーに関する研修は全職員が受けているんですよ。

現在は、駅施設の改修も順次進めています。元町・中華街駅では平成21年8月、駅の真上にあるアメリカ山公園の開業に合わせ、構内から直接屋上の園地部分までエスカレーター、エレベーターで行けるようになりました。横浜駅は、今年度中にホームドアを設置する予定です。将来の高齢化社会に向けて、バリアフリーの質も変わってくると思いますので、今後もお客さまの声を聞きながら、さらに「誰にでもやさしい駅・路線」を目指していきたいと考えています。

副都心線・西早稲田駅

東京メトロ・三丸力さんと滝下賢一さんに案内してもらいました!



三丸 力さん



滝下 賢一さん

「国の基準よりも高い目標をもって
お客様の利便性に配慮したい」

東京メトロでは、昨年度から始まった中期経営計画に基づいてバリアフリー化を進めています。

路線は古いものもあり、ホームから改札までエレベーターがない駅もあるので、現在、エレベーターなどによるルートの整備を進めており、平成26年度末までに100%整備を目指しています。また、1ルートが確保できた駅のうち、病院に近い駅などでさらなる利便性向上のため、2ルート目以降のエレベーター整備を推進します。

エレベーターが整備できない駅は、階段昇降機を設置していますが、利用するには駅員の補助が必要になり、お客さまにとっては不便なため、できるだけ速やかにエレベーター整備を進めているところです。

また近年、転落防止のためのホームドアの整備を望む声が多くあり、現在、副都心線、南北線、丸ノ内線、有楽町線や千代田線の一部区間(179駅中84駅)に整備し、銀座線も平成30年度までに整備する予定です。

多機能トイレは、現在96%の駅に整備され、来年度までに100%整備を予定(ただし、大規模改良予定駅を除く)しています。しかし、一般のお客さまも多機能トイレを利用されることがあり、車いすをご利用のお客さまなどが使えないということもあります。一般のお客さまへは、思いやりの心を持って一般トイレを利用していただくよう、呼びかけています。



西早稲田駅はハーフハイトタイプのホームドアが整備され、転落事故や接触事故を防いでいます



西早稲田駅は、地上に出るルートに20人乗りの大型エレベーターも整備しています



エレベーターの前には誘導ブロックとサイン表示があります



車いすの方が使いやすい蹴込み型の自動券売機を設置しています



車両床面の高さを低くし、ホームとの段差を極力少なくしています



1編成に2カ所、車いすスペースを設けています



視覚障がい者の方にも駅構内を触知及び点字で案内しています



色覚障がい者の方にもわかりやすく、路線図もひと工夫されています



東京メトロと都営地下鉄の各路線のバリアフリー設備整備状況がひと目で分かる「バリアフリー便利帳」を作成しています。各駅の改札付近のラック、駅事務所などで配布しているのでぜひご参考ください。



多機能トイレは男女両方に設置しています



すべての人にわかりやすく見やすいサイン表示を採用しています



建物の
バリアフリー

へえ～
こんな所も!



横浜みなと博物館

帆船日本丸・横浜みなと博物館
志澤政勝副館長に

案内していただきました!



施設のバリアフリーに加え
心、言葉のバリアフリーにも対応

横浜みなと博物館は、「横浜港の150年の歴史や横浜港の仕組み」を紹介しています。今年でちょうど開館25年。2009年の横浜開港150年を機にリニューアルしました。年間入館者数は18万3千人。小さなお子さんから高齢者まで、さまざまな年代の方に利用していただいています。

最近のご高齢の来館者も増え、車いすの方も増えてきました。以前は展示の間の通路が狭かったり、次の展示を見るたびに階段



展示スペースの間は車いすでも十分に通れる広さにしています



多目的トイレにはどんな設備があるのかもわかりやすく表示しています



輸入食品を紹介するコーナーでは、小さいお子さんが怪我をしないように角にはクッションをおいています



正面入り口のほかに、道路から誘導ブロックを設置している入り口もあります



展示室まではスロープとエレベーターで段差なく行けるようにしています



新たに設置したスロープです。カフェの入り口までスムーズに移動できるようにしました



隣接する帆船日本丸には甲板まで車いすでも上がることができます

公園の
バリアフリー

遊んだり、休んだり、スポーツをしたり、多くの人利用する公園には、さまざまなバリアフリー設備があります。みなさんの近くの公園はどうでしょうか。



出入り口には車いすやベビーカーが通れるように通路が広がっている部分があります



道路から公園へ向かう道には点字ブロックが設置されており、道路と段差がないようになっています



公園事務所にはAEDが設置されています



入り口から設置した点字ブロックは点字案内板に続いています



トイレには人が近づくと音が出る装置がついています



多目的トイレにはどんな人が利用するトイレか、どんな設備があるのかわかりやすく表示されています



トイレにはベビーカーが設置されていることがわかるような表示があります

撮影：都立戸山公園

を昇る必要があったりして、車いすの方や足の不自由な方は大変でした。現在は、基本的に段差がないように改修し、どなたでもスムーズにすべての展示を見学していただくことができるようになっていきます。

ほかに、さまざまな障害をお持ちの方にも使いやすい多目的トイレを2カ所に増やし、赤ちゃん連れのお客さま用に授乳室も設けました。車いす用のスロープはもともとあったのですが、総合案内所からカフェまでの間に新たに1カ所設置しました。

最近では外国からのお客さまも多いので、言葉のバリアフリーにも取り組んでいます。重要な展示の解説は和英併記にし、各コーナー名を日本語、英語、中国語、韓国語の4カ国語で表記したり、リーフレットも用意。英語対応可能なボランティアガイドもいます。

最近、イスラム教徒の方が礼拝場所を求めていらつやいましたので、急ぎしらすえで対応したことがあります。今後は、メッカの方向を調べ、絨毯を置くなどして対応を考えなければ...と思っているところです。

これからも、どなたでも見学しやすく、そして横浜港の歴史や文化を理解していただけるような博物館にしていきたいと思っています。



いろんな工夫があるんだ
勉強になったね

鉄道施設の 検査・監査を通じて 北陸信越の鉄道の 安全確保を図る

北陸信越の鉄道交通に関する許認可、指導・監督などの業務全般を担う北陸信越運輸局鉄道部。開業間近の北陸新幹線。その変電設備の完成検査に密着し、あまり知られていない平時の業務についても紹介します。



(左) 技術課長 田中
(右) 鉄道安全監査官 小松

平成27年春開業予定の北陸新幹線。日本の伝統と未来を表現した新型車両 W7系



北陸新幹線開業に向け 完成検査を実施中

のんびりとした田園風景の中に突如現れる、全長約2.4km、幅員最大250mという巨大施設。平成27年春に開業予定の北陸新幹線の車両基地「白山総合車両所」です。日本で四つ目の新幹線総合車両基地として平成26年4月に開所し、車庫内ではテスト走行を終えた新幹線のW7系車両が静かに出番を待っています。

この車両基地から金沢方面へ向かう

と、新幹線の本線に電気を供給する白山変電所が建設されています。ぐるりとフェンスに囲まれた中に変圧器や遮断器、断路器などが整然と設置され、電線・ケーブルが複雑につながった様はまさに、「巨大電気回路」。全国新幹線鉄道整備法に基づき、整備新幹線の一環として計画が進められ、工事実施計画の認可後、鉄道・運輸機構が建設主体となつて建設を行い、営業主体となるJR西日本との協働により一年以上にわたつて試験や検査を行ってきました。そして平成26年5月、鉄道事業法に基づき国が実施する完成検査を迎えました。あらかじめ認可を受けた工事実施計画との合致および技術基準との適合性を国が確認し、検査合格をもって使用開始が認められます。

国側として新白山変電所の完成検査を実施するのは、北陸信越運輸局鉄道部の田中篤と小松昭広。JR西日本をはじめ関係会社担当者総勢25名の点呼が行われ、施設の外観検査が始まります。試験責任者は、未来において北陸新幹線の運営を担うことになるJR西日本の若手社員。先輩社員や他関連会社の担当者が見守るなか、説明は定みなく、質問にも的確に答えていきます。外観検査においては、実際に施設内を見て

まわり、所定の判定基準に基づく検査を行いました。

「私たちが完成検査の行程で行うのは抜き取り検査であり、事前に行われた社内検査の結果も踏まえて合否の判定を行うのですが、完成検査の実施によつて施設関係者の責任感や緊張感を促すとともに、積み上げられてきた「安全への信頼」を再確認できる機会でもあると思っています。そして国が最終的に安全を確認するということで、安心して利用してもらえることに繋がっていけばと思います。」(田中)。

「安全安心・快適な新幹線」を 目指す最新技術を導入した 施設の検査・確認

北陸信越運輸局鉄道部が担う新幹線関連の完成検査は、長野から金沢・白山総合車両所までの約240kmに及ぶ区間に設けられた6力所の「変電所」や5力所の「き電区分所」^{*}、12力所の「補助き電区分所」などの他、区間全体の電線路や電力関係の遠隔制御装置など、いずれも安全・確実な稼働のために最新技術を採用しています。

さらに北陸信越では東西の異なる電源周波数が混在し、周波数の切り替え対応が必要です。他の新幹線では路線



検査が実施された新白山変電所

ごとに東50Hzか西60Hzに統一されているので、この異周波数への対応は北陸新幹線特有のものとなります。

「周波数の異なる電源同士が混触すると大きな事故に発展するため、変電所に専用に開発された保護装置の設置や切替セクション部のき電線同軸ケーブル化など、さまざまな工夫が行われています。施設には複雑で確実な施工が求められ、検査も気を抜けません。」(小松)。しかし、人が行うことに「絶対」はありません。そのため、トラブルの際にも社員の生命を守り、新幹線への影響を最小に抑えるための設備や対応についても

^{*} き電区分所：各変電所からのき電（架線へ電気を供給すること）の境界（突き合わせ）部分において、き電区間の切り分けのための設けられる施設。



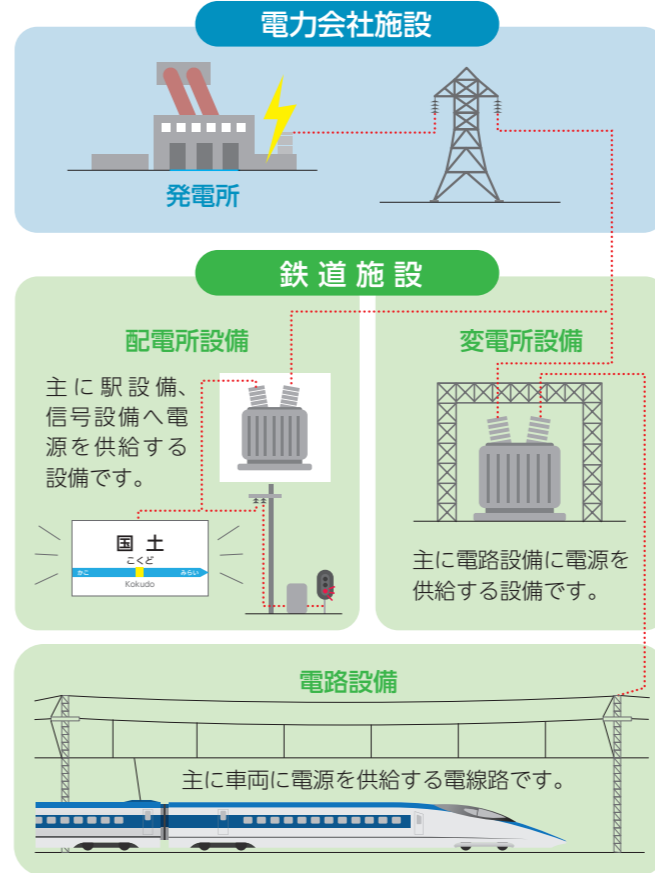
絶縁耐力試験の様子。JR西日本だけでなく、関係協力会社各社も参加しての試験

関する検査などが該当。これらの業務を5つの部門でそれぞれが役割を担います。が、鉄道部全体では21名（うち技術課は5名）と少ない人数のなか、案件によって組織全体で、共同体制で対応することも多いといえます。

北陸新幹線開業に伴い、さまざまな業務を同時に行っていますが「並行在来線の第三セクターへの移行」に関する許可もその一つ。平成26年2月には長野から金沢までの約240kmの並行在来線をJRから引き継ぐこととなる四つの会社に対する事業許可を行いました。今後は運賃や車両など、より業務に直結した事項についての審査や許可が控えています。

また、新潟駅や富山駅では、

新幹線の電力設備の概念図



屋外にて各設備の外観検査

検査します。

感電防止や機器の保護を目的とした「アース」を試験する「接地抵抗測定」、電流や電圧の急激な変化から電気回路を保護する装置を検査する「保護継電器動作試験」など、実際の装置に試験電流を流して行います。さらに実際の制御盤を用いた「遠隔制御試験」や「インターロック試験」など、人的な操作手順や誤操作時における安全機能も確認しました。検査業務が終わったのは約5時間後。ようやく新白山変電所の完成検査が完了し、翌日は新高岡変電所、新津幡き電区分所、新小矢部補助き電区分

地域の特性や未来を見据えて
理想の鉄道交通の実現に尽力

在来線を高架化する連続立体交差化工事が進んでいます。新幹線とのスムーズな乗り継ぎや交通渋滞の緩和、鉄道で分断されていた南北市街地の一体化などを目的としており、地域や利用者の安全性・利便性の向上や駅周辺の拠点形成を考慮したものです。さらに上越妙高駅のように新しく開設する新幹線の駅に在来線の駅を隣接させるなどの工事も進んでいます。こうしたプロジェクトにおいても北陸新幹線が開通すればいろいろな変化が生まれ、それに伴う対応も必要になります。しばらくは忙しい日々が続くと思いますが、関係機関と調整しながら速やかに業務に取り組みしていきたいです」（小松）。

大きなプロジェクトに関する業務以外にも、平時における鉄道環境の改善・整備も北陸信越運輸局鉄道部の重要な役割です。地域の特性として大雪などの自然災害対策も不可欠。工法や技術が進化するなかで、指導監督する側にも同レベルの知識が必要となります。また全国的に課題となっている老朽化対策や、耐震などの防災・減災対策の推進、補助金

所の完成検査が完了しました。

「さまざまな最新の技術を採用した施設を確認しながらの検査に携わることができてうれしです。一人の乗客としても乗車を楽しみにしています」（小松）。「新幹線の開業には多くの関係者の大きな期待がかかっています。安全安心には一片の不安要素もあつてはならないので、その万全を期すところの一助になればいいと思います。開業後は自ら乗客として安心で快適な旅を味わいたいですね」（田中）。

また北陸新幹線は、積雪寒冷地を運行するというのも一つの特徴であり、冬の雪対策は大きな課題です。新幹線の安定輸送を確保するために沿線各所に融雪・消雪のための設備が設けられており、そのための電源を供給する十分な配電設備が必要ですが、これらについても国による完成検査が行われています。



設備機器の銘板を読み上げ、工事の計画と設備に相違がないかを確認

こうして平成25年6月から始まった変電所、配電所、電路設備などの完成検査は、平成26年6月末に完了。その後は線路や橋梁、信号保安設備などの完成検査が予定されています。

在来線の第三セクターへの移行や
駅整備事業などにも関与

北陸信越運輸局鉄道部の業務としては、鉄軌道・索道の事業の許可からバリアフリーや安全性向上にかかる補助、施設の安全対策や環境対策、事故の調査分析や再発防止対策、そして車両や施設の管理・保守などに



屋内施設でも、各操作に問題ないか繰り返し試験

引き継げるようにしていきたいと思えます」（田中）。

「安全・安心」の確保のみならず、「便利さ」「快適さ」も念頭に置きながら、地域や関係者との連携のもと「理想の鉄道交通」を実現するために。北陸信越運輸局鉄道部の静かな奮闘は今も続いています。



各試験の前に、JR西日本の担当者から施設概要や行程の確認などの説明

変電所設備配置図や系統図などを細かく確認しながら試験内容をチェック

立ち入り禁止看板や、高電圧注意の看板がきちんと掲げられているかどうかも検査対象

PROFILE

技術課長
田中 篤

昭和56年4月入省。鉄道の技術関係部署と自動車関係部署を複数歴任する。平成25年度より再び鉄道部に。新幹線に関しては、平成9年に開業した高崎～長野間の完成検査についても担当として携わった。



鉄道安全監査官
小松 昭広

昭和56年4月入省。最初の配属先は運輸省新潟運輸局山形県陸運事務所整備課。以降、自動車関係と鉄道関係の業務を複数歴任し、平成25年4月より北陸信越運輸局鉄道部鉄道安全監査官に。



訪れたいまち

石川県小松市



子どもも大満足！
クルマ好きには
もうたまらない

市街地南方約5kmに立地する日本最大級の「日本自動車博物館」。黎明期から戦後まで、走行可能な自動車を常時500台以上展示。ダイアナ妃がご来日の際、乗車されたロールスロイス「シルバースパー-II」も。写真は小松製作所昭和35年製作の農耕作業用軽自動車「小松農民車」



⑦大垣山勧禰寺…親鸞聖人と顕如上人の影像軸「群中御影」（小松市指定文化財）を保管



⑥永龍山建聖寺…北枝（小松出身）作「芭蕉木造」を保存。運んだ姿も残る



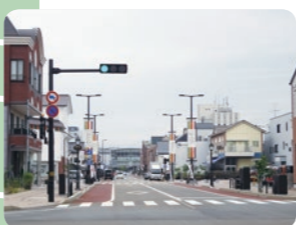
①土居原ボンネット広場…489系特急型電車「クハ489-501」を静態保存



「こまつ町家認定」
された町家



②こまつの社…エレクトリックダンプ「930E」を常設展示。試乗可能。小学生未満は大人同伴のこと



③れんが花道通り…「都市計画道路小松駅前線」道路拡幅、電柱地中化、歩道新設、イベント広場を整備



④サイエンスヒルズこまつ…平成26年3月全館オープン。直径16mのドーム型3Dシアター「3Dスタジオ」は日本最新。必見



⑤こまつ曳山交流館みよっさ…こまつ歌舞伎未来塾は塾生を募集中

歩けば歩くほど、新しい発見が待っている
歴史に住まうまち・こまつ

高橋治が小説「紺青の鈴」で「振り返ると、小松の方向が一望に見える。荒れ川で名高い手取川が蛇行し、その河口から、時の関守、富樫左衛門尉が弁慶、義経の主従を見逃してやったという安宅の関の方角に、深い松林がのび、その先に日本海がひらける。海に至るまでの間は、小松の市街以外眼をささげるものもない加賀平野の広がりが広がった。」と表した加賀平野。その加賀平野の中央に位置する小松市。

市街地の形成と歴史あるまちなみの保存

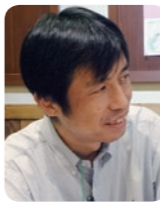
前田利常治世までに寺院が郊外から集積され、小松城、北国街道の整備による町割りが形成。以降、現在の小松市の市街地はほぼ当時のまま残る。



中田担当課長
「昭和5年、7年の大火で従前の町家は壊滅し、伝統工法

で再建された日本でも珍しい高町家が小松には高い集積率で残っている（小松市技術監理課中田吉彦担当課長）。

同じころ小松高校に20年ぶりに復活した郷土研究同好会。「平成22年の石川県高等学校文化連盟郷土部研究報告で『こまつ町家の研究』が優秀賞を受けた（小松高校竹中隆司教諭）。「北国街道は彦根から高田まで福井、金沢、富山の主要地を経由する重要な街道。町家もまちなみも地域ごとに特色がある（小松高校3年 中田隆介君）。「高校のある小松城は、梯川から水を引いて周囲を泥状にして城を守るため小松のまちの標高は3m程度しかない（小松高校3年 花井良君）。



竹中教諭



花井君（左）、中田君（右）

市が取り組む前から町家再生を言い出し町家認定0号というべき滝本真座店の滝本順平さんは、「銅器製造における江戸時代初期の名工滝本石見の弟が豊屋。それで真座屋だが、時代時代に順応しないと廃れる。今は、東南アジアから民芸品も買



滝本さん
「昭和5年、7年の大火で従前の町家は壊滅し、伝統工法



長谷部さん

市の伝統的まちなみ景観向上事業に選考（こまつ町家認定）され町家の改修を行った長保屋さん。「うちは茶一筋360年。でも、はやる茶は製茶の環境が変わる（こまつ）より年ごとに変わる。そのため独自の技術手法と技術改良が必須。それを見極め、実行し最も必要とされる茶を提供する（長保屋茶舗12代長谷部英夫さん）。



大宮町内会長

滝本真座店、長保屋のある北国街道沿いの龍助町は、「龍助町の北国街道の歴史的たたずまいを残し、安全で快適な歩行空間の形成、景観および防災性の向上を図り、賑わいのあるまちづくりを目指し平成26年2月にまちづくり協議会を設立。官民一体で、こまつ町家の保存と無電柱化の検討を行っている（小松市龍助町町内会大宮睦夫会長）。

MLIT レポート 石川県

全国各地で働く国土交通省職員が地元を紹介!

Reporter
金沢河川国道事務所
調査第一課長
谷口 和哉

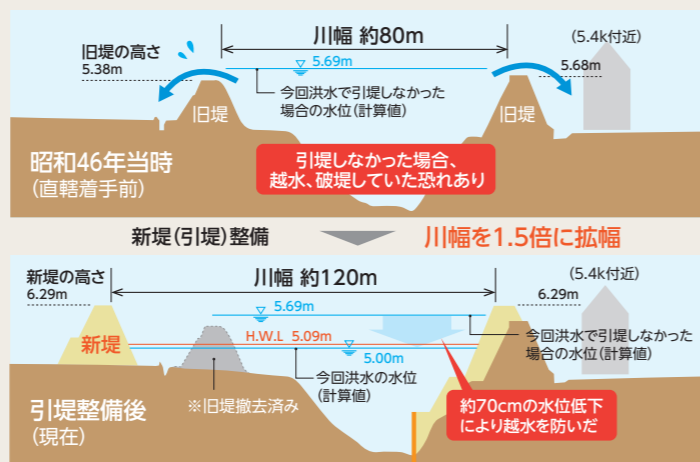


1. 河川の状況

梯川は、小松市の鈴ヶ岳に源を発し、手取川と梯川とによって形成された扇状地を西に蛇行しながら、小松市街地を貫流し、河口付近で木場潟より流れる前川が南より合流して、「勸進帳」で名高い安宅の関近くで日本海へ注ぎます。幹川流路延長は42km、流域面積は771km²の一級河川で、流域の大半は小松市です。

2. 梯川治水の歴史

梯川における治水の歴史は古く、天正時代から始まり、藩政時代も改修が行われていました。昭和34年8月には戦後最大の出水となり、梯川の堤防が決壊、さらには昭和43年8月、梯川本川の決壊こそはまぬがれましたが、八丁川、鍋谷川などの支川堤防が決壊しました。これを契機として、昭



平成25年7月出水での改修効果

和46年に一級河川に指定され、河口から御茶用水頭首上流までの区間を国土交通省(当時の建設省)が河川改修を行うこととなりました。梯川の改修方式は、引堤と河道掘削を中心とした改修により、川幅を拡げ、洪水を流す能力を増やし、安全に日本海へ流すこととしています。平成25年7月にも埴田水位観



分水路改修事業

3. 分水路計画

測所において計画高水位である5.24mにあと1mとせまる5.23m(既往最大水位となる大きな出水がありました。場所によっては計画高水位を超える状態となり、一時沿川小松市・能美市の住民6210世帯、1万8171人に避難勧告、指示が発令される状態となりましたが、下流部の引堤による改修によって、越水などによる破堤は発生しませんでした。



分水路イメージ図。国の重要文化財に指定された小松天満宮(中央)を保存することを目的とした改修を実施

た建築様式を今に伝えます。梯川は100年に1回の確率で発生する洪水を安全に流すため改修計画が進められています。一方、小松天満宮は小松市の成り立ちにかかわる歴史・文化的シンボルであり、国の重要文化財に指定された貴重な文化的遺産です。そのため天満宮を核とした地域づくりの要請や、その歴史・文化的価値の重要性を勘案し、現位置に保存する分水路方式による河川改修が決定し、平成28年度分水路通水に向け、現在鋭意施工中です。今後は、白江大橋より上流区間の引堤による改修を促進し、さらなる安全度向上を図っていくこととしていきます。

た(花井君)。

また、同じく町家認定を受けた町家がふえ、ぎやうり安藤女将山岸真実さんは、「小松では普通に使用していた家財道具が財産。それを活かせば魅力は倍増する。埼玉出身の私は、よそ者かも知れないが、だからこそ小松のいいところが解かる」と語る。

町家再生によるまちづくりは今後化学反応を起すことである。

新しい小松と伝統が融合

小松駅と駅の東は、連続立体交差事業、土地区画整理事業による整備で都市機能が充実した新しいまちとなっている。

古くから絹織物の「小松縮子」「小松縮緬」、窯業の「九谷焼」、草履表の「小松表」という伝統産業。かたや、「コマンツのブルドーザー」、ジェイ・バスの「観光バス」という機械工業。「そのうちものづくりを子どものうちに体験させ未来の創造力を育てむステージ」(ひとものづくり科学館西村章課長)として社会資本整備総合交付金で市が整備した「サイエンスビルズ(こまつ)」。



西村課長

「好奇心を全開にして科学を遊んでほしい」と西村課長。



わくわくコマツ館 道内館長(左)

小松工場跡地に整備された人材育成ゾーンの「こまつ」の杜。「こまつ」の杜の緑地の整備は「コマンツ」のポテンティア。小松に新幹線が止まる際には駅前緑の森を出現させたい(わくわくコマツ館道内信之館長)。

石川県もこれに合わせ小松駅から西に街路事業によるれんが花道通りを整備。通りの中ごろには同様に交付金で市が交流施設として整備した「こまつ曳山交流館みよさ」がある。小松では豪華絢爛な曳山を舞台とした子ども歌舞伎が250年もの間演じられている。「みよさ」は町家の要望を受けお祭りでもしか目にするこまがでできなかった曳山を常時2基展示し、内1基は360度回転しそのすべてがご覧いただけます(こまつ曳山交流館みよさ橋雅江館長)。



小松天満宮神門 (国重要文化財)

小松天満宮本殿 (国重要文化財)



小松大橋…「都市計画道路根上小松線」街路事業で整備



大川町やわらぎ街道…「まちづくり協定」による北国街道の面影を創出



小松城天守台…小松高校の敷地内にある

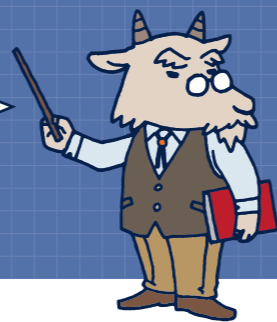
社会資本整備総合交付金

地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、地方公共団体が作成した社会資本整備総合計画に基づき、目標実現のため社会資本整備等を総合的・一体的に支援。

人“財”虎の穴

FILE 02 航空大学校

社会を支える
専門家の養成機関
を紹介するぞ



将来のエアラインパイロットを育てています!



■ 今もっとも必要とされる仕事、「パイロット」

私たちが旅行や出張などで使用する公共交通機関の一つである航空機。安全・快適に移動するためには、高いスキルを持つパイロットの存在が欠かせません。

航空大学校は、昭和29年設立以降、日本で唯一の公的な操縦士訓練機関として将来のパイロットを養成してきました。キャンパスは宮崎(本校)、帯広、仙台にあり、いずれも空港に隣接しています。全寮制の生活のもと、集中的な教育訓練を行うことで、チームワークや仲間のつながりを育て、今もっとも必要とされているパイロットを送り出しています。



航空大学校を卒業し活躍するパイロットたち



同じ目標を持つ仲間との学生寮でのパーベキュー

■ こんな訓練や研修を行っています

航空大学校では3つの教育理念を掲げ、質の高いパイロットの育成を行っています。

1 航空人の育成: 良識を持った社会人として、空の厳しさを侮らない謙虚な姿勢とフライトに対する周到な心構えを教えています。パイロットの生涯は、教育と訓練、審査と厳しい身体検査の連続。向上心や、健康管理を含め自らをコントロールする力、チームワークと強いリーダーシップを維持し続ける必要があるのです。

2 パイロットとしての知識と技能の修得: 学科の授業では、語学、航空工学、航空機の運航など、幅広い知識を修得します。フライトの訓練では、単発機と双発機^{*}、計器飛行の操縦技能のすべてを修得するとともに、気象条件や運航条件を自ら調査・判断して、飛行計画を立て運航を管理するマネジメント能力を磨きます。

3 プロフェッショナル・スピリットの形成: 多くの人命を預かる重大な職責を持つパイロット。安全に対する強い意識と危機管理能力を養成しています。

^{*}単発機はエンジンを1基、双発機は2基備えた航空機



幅広い知識を修得する学科の授業



フライト実習の前には計器をチェック

どんな人が
教えているの?



「安全はすべてに優先する」を常に心がけて飛行訓練を行っています。パイロットの卵をゼロから育み、第一線に送り出すのは何ものにも代えがたいよこびです。

航空大学校(宮崎本校) 宮崎フライト課程(実機訓練及びフライト座学授業担当) 実科教官(操縦) 寺内 暁子

独立行政法人 航空大学校

日本の安定的な航空輸送を確保することを目的として、航空機の操縦に関する知識及び技能を教授し、将来のパイロットを養成する機関です。

〒880-8580 宮崎県宮崎市大字赤江字飛江田652番地2
TEL: 0985-51-1211 (学校代表) FAX: 0985-51-1229
ホームページ <http://www.kouku-dai.ac.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/CivilAviationCollege>

教えて! 国土交通省 特別編

イベント・ルポ

日本水準原点の施設を一般公開!

「測量の日」(6月3日)の記念行事として国土地理院関東地方測量部が日本水準原点の施設を一般公開し、1年に一度の機会に、たくさんの方が訪れにぎわいました。

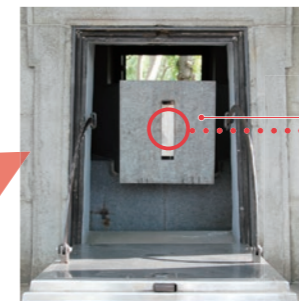
東京都千代田区永田町、国会議事堂の向かいにある憲政記念館構内に石造りの建物があり、その中にわが国の土地の高さの基準となる「日本水準原点」が収められています。

土地の高さは東京湾平均海面を0mとして測りますが、実際に土地を測るときには地上のどこかに高さの基準を決めておく必要があります。そのため、明治24年に国土地理院の前身である陸地測量部がこの地に日本水準原点を造り、当時の観測の結

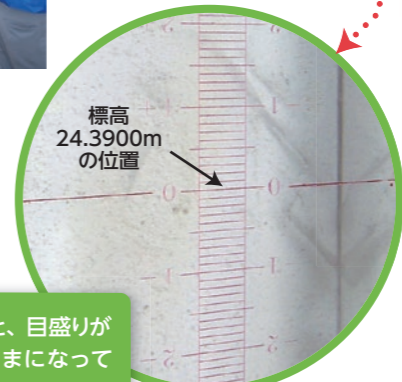
果、建物内部の水晶板目盛り0の表示を、東京湾平均海面上24.500mとしました。

富士山の高さもこの日本水準原点を基準として測っており、よって東京湾平均海面からの高さ3776mということになります。

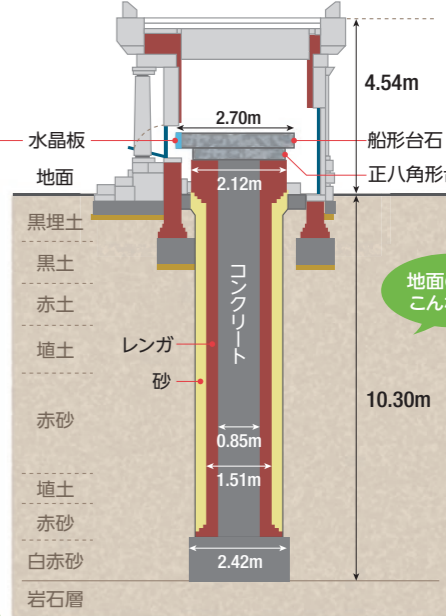
その後、地震による地殻変動のために、関東大震災後の昭和3年3月に24.4140m、東北地方太平洋沖地震後の平成23年10月に24.3900mと改定しました。



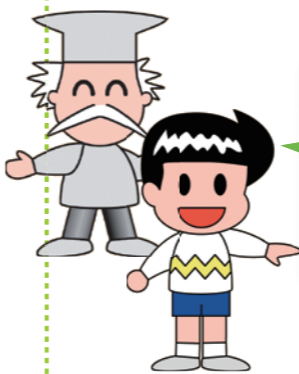
通常は閉じられている中央の扉を開けると水晶板がはめ込まれた水準原点があります



標高 24.3900m の位置



日本水準原点基礎図



よく見ると、目盛りが上下逆さまになっているね。これはちゃんと意味があるんだよ。理由を知りたい人は、ぜひ来年見に来てね。

水晶板目盛りの0表示のところが高さの基準

▶ 国土交通省国土地理院 国土地理院 測量の日 検索 <http://www.gsi.go.jp/kanto/kanto40002.html>

01

「子や孫につなげていきたい道がある」
平成26年度「道路ふれあい月間」推進標語 入選作品決定!



- 最優秀賞**
- 小学生の部 「あぶないよ スマホ見ないで どうろ見て」 高吉 逞花さん (鹿児島県 南九州市立知覧小学校)
 - 中学生の部 「がんばれる 勇気をくれる 道がある」 松山 開豊さん (栃木県 県立佐野高等学校附属中学校)
 - 一般の部 「子や孫につなげていきたい 道がある」 角森 玲子さん (島根県 安来市)

- 優秀賞**
- 小学生の部 「一つだけ そんな気持ちが ゴミの山」 寺田 武蔵さん (千葉県 柏市立柏第一小学校)
 - 「通学路 楽しい今日の 入り口だ」 中山 莉里加さん (千葉県 我孫子市立根戸小学校)
 - 中学生の部 「人と人 絆を深く つなぐ道」 鈴木 日頼さん (栃木県 鹿沼市立南押原中学校)
 - 「ぼくたちの 生活支える 道がある」 嶋田 隼さん (神奈川県 川崎市立日吉中学校)
 - 一般の部 「くつ音も ころも軽く 歩く道」 柳沢 裕昭さん (千葉県 市川市)
 - 「道は友 ちか道 より道 まわり道」 有田 進さん (鳥取県 鳥取市)

審査懇談会 委員 (敬称略)

- ・三好 礼子 (エッセイスト、元国際ライター)
- ・やすみ りえ (川柳作家、文化庁審議会分科会委員)
- ・吉岡 耀子 (交通・環境ジャーナリスト)

平成26道路標語 http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000425.html **検索**

お問い合わせ 道路局道路交通管理課
TEL: 03-5253-8111 (内線 37424)
FAX: 03-5253-1617

02

「平成25年度国土交通白書」を7月1日に公表しました!

高度成長期以降に整備された社会インフラが今後急速に老朽化していきます。このようななか、2013年を「メンテナンス元年」と位置づけ、老朽化対策に取り組んできました。

今年度の国土交通白書は「これからの社会インフラの維持管理・更新に向けて」をテーマとし、「賢く使う」「みんなで支える」「将来を見越す」という視点から分析を行い、今後目指すべき国土交通行政の方向について述べています。

平成25年度国土交通白書 <http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h25/index.html> **検索**

お問い合わせ 総合政策局政策課政策調査室 (情報提供窓口)
TEL: 03-5253-8111 (内線24282、24283)
FAX: 03-5253-1548

03

国土と交通に関する図画コンクール **作品募集**

身近にいっぱい! 見つけて、描いて、応募してね!

テーマ「国土交通省の仕事に関係するもの」

- ・地域の日常の光景や人々の暮らしの様子
- ・住んでいるまちの様子
- ・道路、橋、川、駅、空港、港のある風景
- ・鉄道、自動車、船、飛行機などの乗り物
- ・道路やビルなどの工事現場の様子
- ・未来の都市や乗り物 など

●応募資格 全国の小学1~6年生
●締切 平成26年10月8日(水) 必着
●表彰 国土交通大臣賞(各学年1点) 優秀賞(各学年3点) など

詳しくはホームページをご覧ください

国土交通省 図画コンクール http://www.mlit.go.jp/page/h26zugacon_boshu.html **検索**

お問い合わせ 大臣官房広報課広報第一係、広報第二係
TEL: 03-5253-8111 (内線21526、21527)



編集後記 7月9日、日比谷公園小音楽堂、海上保安庁音楽隊サマーコンサート。雨、風にもかかわらずプログラム(7曲)のすべてをこなし、アンコールも2曲披露。雨天中止のはずなのに…。肌寒いなか、約1時間演奏し続けた隊員も、傘をさしながら聴き続けた約100人の聴衆も、気持ちは熱い。芸術の秋に向けて取材してみようかな。(い)



1 海岸線の赤岩は道内屈指のロッククライミングポイントになっています
2 青の洞窟の中は... 3 ヨットで自然を体感しよう!

駅長に聞きました!

鈴木 新二 さん

「おたる海の駅」は平成2年に小樽港の一角にオープンしたマリナーで、マリネジャー基地として地元小樽をはじめ道央圏の皆さまや、本州からの皆さまにも広くご利用いただいています。クルージングで海の駅などを利用しながら本州方面から北上してくることも。もちろん、飛行機でも車でもOKです。スタッフ全員で皆さまのお越しをお待ちしています。

特別編 夏休み親子で楽しめる海の駅
おたる海の駅/がまごおり海の駅
Otaru Uminoeki Gamagoori Uminoeki

北海道 **愛知**

おたる海の駅(北海道小樽市)

歴史あふれる運河のまち小樽にある「おたる海の駅」はマリネジャーの発信基地。クルージングでは気軽に小樽の海上観光を楽しめます。深いエメラルドグリーン的大海、迫力ある荒々しい海岸線や真ん中がぽっかりとあいた穴が特徴的な窓岩などの絶景は圧巻。ブルーに輝く青の洞窟の神秘的な光景には感動間違いなしです。免許不要のヨット体験では自分の手でヨットの操船や帆の操作ができるのでクルージングとはひと味違う達成感に興奮。また、マリナーを一望できるカフェでは軽食も楽しめます。クルージングのあとは小樽のまちをゆっくり散策してみても?

DATA

- 所在地: 北海道小樽市築港5-7(小樽港マリナー)
- TEL: 0134-22-1311 ■FAX: 0134-22-1337
- ホームページ: <http://www.mw-otaru.jp/>
- ※営業時間・定休日はホームページにてご確認ください。



がまごおり海の駅(愛知県蒲郡市)

「がまごおり海の駅」は自然豊かな三河湾に位置するエンターテイメントやグルメ&ショッピングなど、さまざまなスタイルで海を楽しむことができる複合型マリネリゾート。初心者でも安心して参加できるのが三河湾でのヨット体験。風を切る爽快感は最高です。お腹が空いたらおすすめなのが「食べくらべ! 食べ歩き!」。多数の店舗が用意したメニューの中からお好みを選んで食べ歩きができます。また、市場の威勢のいい臨場感を体験できる「おさかな市場」では新鮮な海の幸がお手頃価格で手に入ります。盛りだくさんな「海」を親子で満喫しませんか?



スタッフに聞きました!

杉浦 みなみ さん

ラグナマリナーの魅力は充実した複合施設だけではありません。セーリングやボートフィッシング、ウェイクボーディングなどのマリネプレイが楽しめる三河湾をメインゲレンデとし、クルージングスポットとして人気のある「佐久島」「日間賀島」「篠島」といった島巡りのクルージングなども楽しむことができます。また三河湾ではスナメリに出会う機会が多く、ボートやヨットとともにスナメリウォッチングなどいかがでしょうか?

DATA

- 所在地: 蒲郡市海陽町2-1~3, 8(ラグナ蒲郡)
- TEL: 0533-58-2700 ■FAX: 0533-58-2701
- ホームページ: <http://www.laguna-gamagori.co.jp/>
- ※営業時間・定休日はホームページにてご確認ください。

